岡山県福祉人材センター

小･中学生への福祉のお仕事魅力発信「フクシラボおかやま」

趣旨・目的

〇福祉・介護の職業体験を通して、福祉の仕事を楽しみながら学ぶことで、
　若年層の福祉に対する視野を広げるとともに、関心を高める。

取組内容（選べる２つの体験）

①キッザワーカー（会場集合型体験）

〇参加対象・定員等
　・小学生（午前・午後の２部制）各60名　**R6：105名参加**（申込総数 232名）
〇体験内容
　①介護福祉士 ➡最新の福祉機器体験（老施協、福祉機器メーカー）
　②管理栄養士 ➡トロミ剤を用いて飲み物の変化を体験（老施協）
　③看　護　師 ➡聴診器を用いて心臓やお腹の音を聞く体験（看護協会）
〇ポイント
　・同日開催のおかやま福祉介護フェスと連携し、体験後も楽しめる催しを提供
　・体験終了後に、会場内のお店（介護フェス）で使えるお買い物券の配布
　・引率保護者にアンケート実施　**保護者回答 66件**
〇協力（体験ブースご依頼）：岡山県老人福祉施設協議会・岡山県看護協会

②キッザレポーター（施設訪問型体験）

〇参加対象・定員等
　・小学５･６年生、中学生とその保護者　２コース 各10名
　R6：小学生11名、中学生6名、保護者4名参加（申込総数 21名）
〇体験内容
　①バスで県内福祉施設を訪問し、施設見学とお仕事体験
　②グループに分かれて、１日の体験の振り返り・発表
〇施設の雰囲気や職員さんの様子を感じることで、イメージよりも明るい
　雰囲気だったという印象を持たれたお子さんが多かった
〇受入施設：社会福祉法人旭川荘、社会福祉法人四ツ葉会